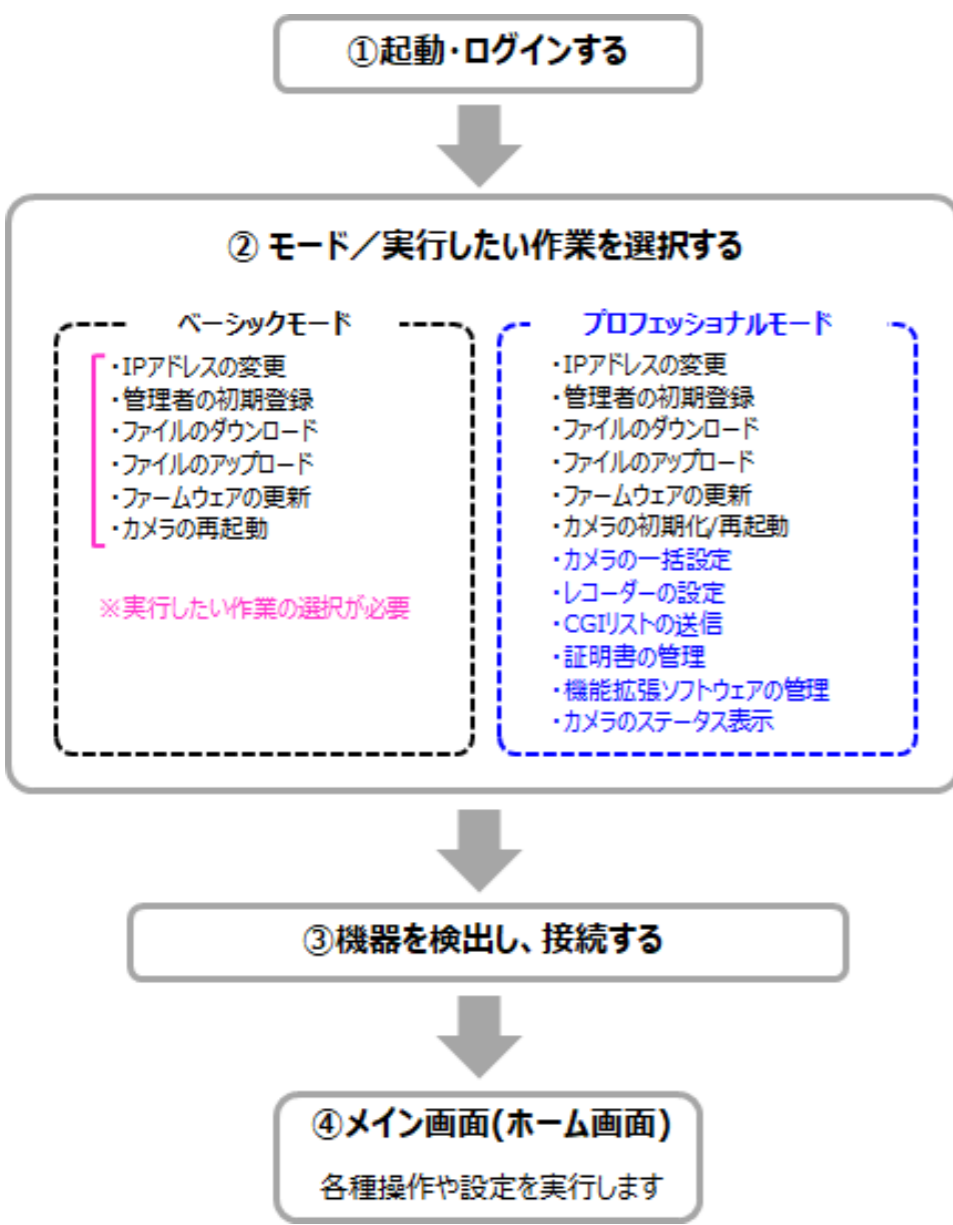


i-PRO 設定ツール

操作の流れ



①起動・ログインする

Windows スタートメニュー から
[i-PRO] - [i-PRO設定ツール]を選択してください

②モード／実行したい作業を選択する

モードを選択／実行したい作業
にチェックをいれて「次へ」を押します

③機器を検出し、接続する

機器と通信・接続するために、
機器のユーザー名・パスワードの入力が必要です

④メイン画面(ホーム画面) ここから各種操作や設定をおこないます

(a) <ベーシックモード/プロフェッショナルモード> 共通機能

- (i) [ハンバーガーアイコン] 操作メニューのアイコン表示と詳細表示を切り替えます
- (ii) [メニュー選択] メニュー選択画面を表示します
- (iii) [IP アドレスの変更] 機器の IP アドレス設定を行います
- (iv) [管理者の初期設定] 機器の管理者の初期設定を行います
- (v) [ファイルのダウンロード] 機器へ設定ファイルのアップロードを行います (設定レポートの作成も行えます)
- (vi) [ファイルのアップロード] 機器へ設定ファイルのアップロードを行います
- (vii) [ファームウェアの更新] 機器のファームウェアを更新します
- (viii) [カメラの再起動] カメラの再起動を行います

(b) <プロフェッショナルモード> 専用機能

「ベーシックモード」選択時には表示されません

「ベーシックモード」の機能に加えて、以下の機能が利用できます

- (i) [カメラの一括設定] 個別カメラ、もしくは複数カメラの設定をまとめて行えます
- (ii) [レコーダーの設定] レコーダーの設定を行います(オフライン)
(レコーダー機器への設定送信は「ファイルのアップロード」機能をご利用ください)
- (iii) [CGI リストの送信] 機器に CGI リストを送信します
- (iv) [証明書の管理] 機器の証明書の管理を行います
- (v) [機能拡張ソフトウェアの管理] 機能拡張ソフトウェア/ライセンスに関する設定を行います
- (vi) [カメラの初期化/再起動] カメラの初期化/再起動を行います
- (vii) [カメラのステータス表示] カメラの稼働情報の取得・表示を行います

(c) 操作メニュー



(i) (ii) (iii) (iv) (v) (vi)

- (i) [機器の自動検出] 自/他サブネットにある機器を検出追加できます
- (ii) [機器の手動追加] オフラインでカメラを追加できます
- (iii) [更新] 機器一覧/サムネイルを最新の状態にします
- (iv) [認証情報設定] 機器に接続する際に使用する認証情報を変更します
- (v) [機器の削除] 機器一覧で指定した機器を削除します
- (vi) [お知らせ] 通知情報がある場合、画面右下に通知情報を表示します

※カメラやレコーダーなど機器の設定変更に関する機能に関しては「プロフェッショナル」モードのみ対応しています



- (v) ファイルのダウンロード
- (vi) ファイルのアップロード
- (vii) ファームウェアの更新
- (viii) カメラの初期化/再起動 (vi)
- (ix) カメラのステータス表示 (vii)

エラー項目(赤文字)上で右クリックすることで、エラーを解決するための対応が表示されます。

項目	アイコン説明
機器操作 全体共通	対象機器との通信開始順番待ち状態
	対象機器に対する処理を実行中
	対象機器に対する処理に失敗した
機器管理者 設定状態	対象機器の管理者情報が設定済である
	対象機器の管理者情報が未設定である(管理者初期登録操作が必要な機器)
	対象機器の管理者設定状態が識別できない(通信前のため状態が未取得の機器)
フェイルオーバー	対象レコーダーがスレブ設定(待機状態)である
機器通信設定	HTTPS通信状態の機器 (HTTP通信状態の場合はアイコン表示なし)

(d) <機能拡張ソフトウェアの管理>のサブメニュー

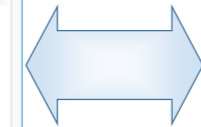
- (i) [アプリケーションの登録/更新] 機能拡張ソフトウェアの登録/更新ができます
最新版の「機能拡張ソフトウェア(全機能)」※2をダウンロードして、PC上に展開し、展開後のフォルダーを本メニューから指定してください
- (ii) [解除キーの発行] 解除キーの発行ができます
取得した起動ID番号と暗号ID番号を入力し、キー管理システム※3にログインすることで、解除キーが発行されます
- (iii) [解除キーの登録] 発行した解除キー番号をカメラに登録します
- (iv) [アプリケーションの設定] 機能拡張ソフトウェアの動作設定を行います
- (v) [アプリケーション/解除キーの削除] 機能拡張ソフトウェア/解除キーを削除できます
- (vi) [i-PRO Docker 拡張モジュールの設定] i-PRO Docker 拡張モジュールの設定ができます

※2：機能拡張ソフトウェア(全機能)は、下記 URL より取得してください

https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance/learning-and-support/tools/learning-and-support/tools/ict

※3：キー管理システムがメンテナンス中、または、ネットワーク障害の場合、本機能は利用できません。

メイン画面の右側に各種操作メニューが表示されます



プロフェッショナルモード

ベーシックモード

ファイルのダウンロード

- ファイルのダウンロード
ダウンロードしたいファイルを選択してください。「開始」ボタンをクリックするとダウンロードを開始します。
※「ログファイル」については、メーカーからの送付依頼がある場合にのみご利用ください。
- 設定ファイル
- JPEG静止画(カメラのみ)
- ログファイル
- 機器一覧と静止画のレポートを作成する

ファイルのアップロード

設定情報をアップロードしたい機器の「カテゴリ」を選択し、設定ファイルを選択してください。
(開始)ボタンをクリックするとアップロードを開始します。

カテゴリ
レコーダー/デコーダー設定ファイル

ファイル名

ネットワークに関する設定内容を上書きする。

ファームウェアの更新

ファームウェアの保存フォルダを指定してください。

保存フォルダ

カメラの一括設定

- 基本
- 映像/音声
- 映像

画面内表示文字 Off

画面内文字 Off

日付・時刻表示設定 24h

画面内文字・日時表示位置 左上

言語選択 自動

上下反転 Off

日付表示形式 YYYY/MM/DD

サマタイム In

時刻調整 マニュアルセッティング

レコーダーの設定



全ての機器 ONVIF適合機器

ONVIF®に準拠した機器は、「ONVIF適合機器」タブに表示されます。

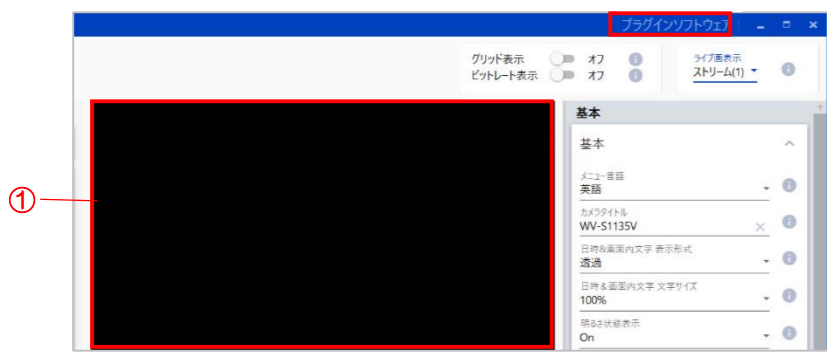
本ソフトウェアで動作確認できているONVIFに準拠した機器は以下となります。

AXIS: M1135, M3047-P, M3066-V, M5065, P1378, P1455-LE, Q1614

Hanwha: PNO-A6081R, PND-A6081RV, QNB-6002, QNF-8010, XNF-8010R

ストリーム映像が表示されない(黒画面)場合

個別設定画面、および、機能拡張ソフトウェア設定画面において、ストリーム映像が表示されない(下図①のような黒画面状態のまま)場合、以下2点を確認してください。



1. プラグインソフトウェアインストール状況の確認

コントロールパネル「プログラムと機能」上に「Network Camera View 4S」(プラグインソフトウェア)が表示されていることを確認してください。表示されていない場合、個別設定画面の右上(②)にある「プラグインソフトウェア」をクリックして、プラグインソフトウェアをインストールしてください。

2. Windows Defender ファイアウォール設定の確認

ファイアウォール機能により映像表示が制限されている可能性がありますので、下記手順に従い確認してください。

- ・コントロールパネルから「Windows Defender ファイアウォール」を開きます
- ・「Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可」を選択します
- ・「許可されたアプリおよび機能のリスト」にある「ProAdvancedSettings.exe」の「パブリック」にチェックを入れてください。

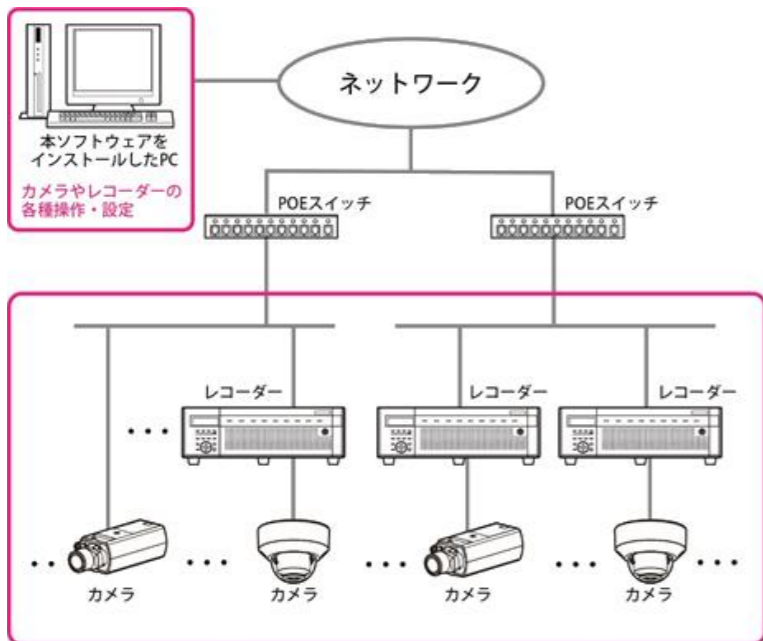
概要

i-PRO 設定ツール(以下、本ソフトウェア)は、ネットワークディスクレコーダー、(以下、レコーダー)および、ネットワークカメラ(以下、カメラ)、ネットワークインターフェースユニット(以下、エンコーダー)の各種設定をパーソナルコンピュータ(以下、PC)からネットワークを経由して行うためのソフトウェアです。本ソフトウェアはシステム設計やネットワーク管理をされているお客様がご利用されることを前提としています。

対応機種については、別紙「機器別設定項目一覧(PDFファイル)」をご確認ください。

なお、本書ではMicrosoft® Windows® 10 Pro における画面を例に説明しています。ほかのOS をご使用の場合やOS の設定によっては、画面表示が異なる場合があります。また、本書に記載の画面については、説明に支障のない範囲で以前のバージョンの表示画面を記載している場合があります。

システム構成図



本ソフトウェアは以下のシステム環境を持つPCで使用できます。

OS※1	Microsoft® Windows® 11 Pro 日本語版 ※2,※3 Microsoft® Windows® 10 Pro 64 ビット日本語版 ※2,※3 Microsoft® Windows® 10 Pro 32 ビット日本語版 ※3
CPU	Intel® Core™ i5 2.5 GHz 以上推奨
メモリー	8 GB 以上
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として700MBの容量が必要です。※4 本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft® .NET Framework 4.8 と、Microsoft® Visual Studio 2005 Visual C++ 再頒布可能パッケージ、Microsoft® Visual Studio 2013 Visual C++ 再頒布可能パッケージ、および Microsoft® Visual Studio 2015-2022 Visual C++ 再頒布可能パッケージが必要です。これらがインストールされていない場合は、インストール時に5GBの容量が必要です。
ディスプレイ	1,280 x 800 以上の解像度を推奨 True Color (24 ビット) 以上の色数
インターフェース	100 Mbps 以上に対応したネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。※5

※1: 本ソフトウェアは、Microsoft® Windows® 10 のデフォルトのスタイル、および表示スケール 100% でデザインされています。スタイルまたは表示スケールを変更すると画面や映像が正しく表示されないことがあります。正しく表示されない場合は、表示スケール設定を 100% に変更してください。

※2: WOW64 (32 ビット互換モード) で動作します。

※3: デスクトップモード のみ対応します。

※4: 本ソフトウェアのインストールとは別に、機器からダウンロードするデータの保存先等に使用するためのハードディスク容量を用意する必要があります。

※5: PC のネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定していただく必要があります。

重要

- ・本ソフトウェアのインストールおよび起動は、「コンピューターの管理者」権限のあるユーザーが行ってください。管理者以外のユーザーがインストールまたはインストールした管理者以外のユーザーが起動した場合の動作は保証いたしません。
- ・本ソフトウェアのインストールに際しては、zip ファイルを完全に展開した状態で「setup.exe」を実行してください。zip ファイルを展開せずに、Windows の標準機能でファイルが見えているだけの状態からのインストールはできません。
- ・複数のアプリケーションと同時に本ソフトウェアを動作させた場合、CPU やメモリーなどの資源不足により、動作が不安定になる場合があります。負荷の高いアプリケーションと同時に使用しないでください。
- ・機器の自動検出機能を持つ他のツール (IP 簡単設定ツール[EasypSetup.exe]、WV-ASM300 シリーズなど) を同時に使用すると、本ソフトウェアの機器検出機能は利用できなくなります。機器検出時は他のツールは起動しないでください。
- ・使用する PC のユーザーアカウントに 2 バイト文字 (全角文字) が含まれていると、インストールに失敗します。ユーザーアカウントには半角英数字を使用してください。

商標および登録商標について

- ・AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Microsoft、Windows、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Intel、Core i5 は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- ・ONVIFはONVIF, Inc.の登録商標です。
- ・その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

- ・本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。GPL/LGPLその他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
- ③ お客様による本商品の逆コンパイル、逆アセンブルが行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 機器からダウンロードした設定データなどのパソコンにおける消失、あるいは漏洩などによるいかなる損害、クレームなど

オープンソースソフトウェアについて

本ソフトウェアでは、以下のオープンソースソフトウェアを使用しています。

ソフトウェア名称	著作権	ライセンス名称
System.Data.SQLite	System.Data.SQLite	MS-PL
DotNetZip	DotNetZip	MS-PL
MahApps.Metro	Mahapps .NET Foundation and Contributors	MIT License (MIT)
ControlzEx	Jan Karger, Bastian Schmidt	MIT License (MIT)

MaterialDesignThemes	James Willock, Mulholland Software and Contributors	MIT License (MIT)
MaterialDesignThemes.MahApps	James Willock, Mulholland Software and Contributors	MIT License (MIT) MS-PL
MaterialDesignColors	James Willock, Mulholland Software and Contributors	MIT License (MIT) MS-PL
Dragablz	James Willock, Mulholland Software and Contributors	MIT License (MIT)
MaterialDesignExtensions	Philipp Spiegel	MIT License (MIT)
SharpZipLib	SharpZipLib Contributors	MIT License (MIT)
Microsoft.DwayneNeed	Microsoft Corporation	MIT License (MIT)
Newtonsoft.Json	James Newton-King	MIT License (MIT)
WpfAnimatedGif	Thomas Levesque	Apache License 2.0
OpenCV	OpenCV Foundation ほか (License Agreement本文に記載)	BSD-3-Clause
Stylet	Antony Male and Contributors	MIT License (MIT)
GongSolutions.WPF.DragDrop	Jan Karger, Steven Kirk and Contributors.	BSD-3-Clause
MaterialDesignThemes.Wpf	Microsoft Corporation	MS-PL
Microsoft.Practices.ServiceLocation	Microsoft Corporation	MS-PL
Microsoft.Practices.Unity.Configuration	Microsoft Corporation	Apache License 2.0
Microsoft.Practices.Unity	Microsoft Corporation	Apache License 2.0
Microsoft.Practices.Unity.RegistrationByConvention	Microsoft Corporation	Apache License 2.0
Prism	.NET Foundation	MIT License (MIT)
Prism.Unity.Wpf	.NET Foundation	Apache License 2.0
Prism.Wpf	.NET Foundation	Apache License 2.0
ReactiveProperty	neuecc, xin9le, okazuki	MIT License (MIT)
ReactiveProperty.NET46	neuecc, xin9le, okazuki	MIT License (MIT)
System.Reactive.Core	.NET Foundation and Contributors	Apache License 2.0
System.Reactive.Interface	.NET Foundation and Contributors	Apache License 2.0
System.Reactive.Linq	.NET Foundation and Contributors	Apache License 2.0
System.Reactive.PlatformServices	.NET Foundation and Contributors	Apache License 2.0
System.Reactive.Windows.Threading	.NET Foundation and Contributors	Apache License 2.0
JSON for Modern C++	Niels Lohmann	MIT License (MIT)
OpenSSL	The OpenSSL Project, Eric Young	OpenSSL
boost	Beman Dawes, David Abrahams, Rene Rivera	BSL-1.0
Windows Caffe	The Regents of the University of California (Regents), the respective contributors	BSD-2-Clause
gflags	Google Inc.	BSD-3-Clause
glog	Google Inc. Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors	BSD-3-Clause
OpenBlas	The OpenBLAS Project	BSD-3-Clause
onnxruntime	Microsoft Corporation	MIT License (MIT)
log4net	The Apache Software Foundation	Apache License 2.0
python	Python Software Foundation	Python Software Foundation License 2.0

対応するライセンス条件の全文を以下に記載します。

Microsoft Public License (MS-PL)

This license governs use of the accompanying software. If you use the software, you accept this license. If you do not accept the license, do not use the software.

1. Definitions

The terms "reproduce," "reproduction," "derivative works," and "distribution" have the same meaning here as under U.S. copyright law. A "contribution" is the original software, or any additions or changes to the software.

A "contributor" is any person that distributes its contribution under this license.

"Licensed patents" are a contributor's patent claims that read directly on its contribution.

2. Grant of Rights

(A) Copyright Grant- Subject to the terms of this license, including the license conditions and limitations in section 3, each contributor grants you a non-exclusive, worldwide, royalty-free copyright license to reproduce its contribution, prepare derivative works of its contribution, and distribute its contribution or any derivative works that you create.

(B) Patent Grant- Subject to the terms of this license, including the license conditions and limitations in section 3, each contributor grants you a non-exclusive, worldwide, royalty-free license under its licensed patents to make, have made, use, sell, offer for sale, import, and/or otherwise dispose of its contribution in the software or derivative works of the contribution in the software.

3. Conditions and Limitations

(A) No Trademark License- This license does not grant you rights to use any contributors' name, logo, or trademarks.

(B) If you bring a patent claim against any contributor over patents that you claim are infringed by the software, your patent license from

such contributor to the software ends automatically.

(C) If you distribute any portion of the software, you must retain all copyright, patent, trademark, and attribution notices that are present in the software.

(D) If you distribute any portion of the software in source code form, you may do so only under this license by including a complete copy of this license with your distribution. If you distribute any portion of the software in compiled or object code form, you may only do so under a license that complies with this license.

(E) The software is licensed "as-is." You bear the risk of using it. The contributors give no express warranties, guarantees or conditions. You may have additional consumer rights under your local laws which this license cannot change. To the extent permitted under your local laws, the contributors exclude the implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose and non-infringement.

MIT License (MIT)

Unless indicated otherwise on a per-file basis all source and documentation herein is licensed under the MIT license. Some included code is licensed under MS-PL which is compatible with the terms of MIT.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License. "Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity. "You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License. "Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files. "Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types. "Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below). "Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution." "Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

(a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

(b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

(c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

(d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the

Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License. You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions.

Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "{}" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright 2019 Thomas Levesque Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at <http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

Apache log4net

Copyright 2004-2022 The Apache Software Foundation

This product includes software developed at

The Apache Software Foundation (<https://www.apache.org/>).

License Agreement

For Open Source Computer Vision Library

(3-clause BSD License)

Copyright (C) 2000-2020, Intel Corporation, all rights reserved.

Copyright (C) 2009-2011, Willow Garage Inc., all rights reserved.

Copyright (C) 2009-2016, NVIDIA Corporation, all rights reserved.

Copyright (C) 2010-2013, Advanced Micro Devices, Inc., all rights reserved.

Copyright (C) 2015-2016, OpenCV Foundation, all rights reserved.

Copyright (C) 2015-2016, Itseez Inc., all rights reserved.

Copyright (C) 2019-2020, Xperience AI, all rights reserved.

Third party copyrights are property of their respective owners.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the names of the copyright holders nor the names of the contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

This software is provided by the copyright holders and contributors "as is" and any express or implied warranties, including, but not limited to, the implied warranties of merchantability and fitness for a particular purpose are disclaimed.

In no event shall copyright holders or contributors be liable for any direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential

damages (including, but not limited to, procurement of substitute goods or services; loss of use, data, or profits; or business interruption) however caused and on any theory of liability, whether in contract, strict liability, or tort (including negligence or otherwise) arising in any way out of the use of this software, even if advised of the possibility of such damage.

OpenSSL

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>).

LICENSE ISSUES

=====

The OpenSSL toolkit stays under a double license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit. See below for the actual license texts.

OpenSSL License

/* =====

* Copyright (c) 1998-2017 The OpenSSL Project. All rights reserved.

* Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions * are met:

* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in * the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:

* "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"

* 4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software * without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.

* 5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written * permission of the OpenSSL Project.

* 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:

* "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, * INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR * PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY * DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT * NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR * BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, * STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS * SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* =====

* This product includes cryptographic software written by Eric Young * (eyay@cryptsoft.com).

* This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

*/

Original SSLeay License

/* Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eyay@cryptsoft.com) All rights reserved.

* This package is an SSL implementation written by Eric Young (eyay@cryptsoft.com). The implementation was written so as to conform * with Netscapes SSL.

* This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following * conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL * documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson * (tjh@cryptsoft.com).

* Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

* If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.

* This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

* Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions * are met:

* 1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the * documentation and/or other materials provided with the distribution.

* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

* "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eyay@cryptsoft.com)"

* The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).

* 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an * acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT * NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE * DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, * SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF * SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER * CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING * NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAYOUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE

* POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code

* cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

*/

Boost Software License - Version 1.0 - August 17th, 2003

Permission is hereby granted, free of charge, to any person or organization obtaining a copy of the software and accompanying documentation covered by this license (the "Software") to use, reproduce, display, distribute, execute, and transmit the Software, and to prepare derivative works of the Software, and to permit third-parties to whom the Software is furnished to do so, all subject to the following:

The copyright notices in the Software and this entire statement, including the above license grant, this restriction and the following disclaimer, must be included in all copies of the Software, in whole or in part, and all derivative works of the Software, unless such copies or derivative works are solely in the form of machine-executable object code generated by a source language processor.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, TITLE AND NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR ANYONE DISTRIBUTING THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

BSD-2-Clause

COPYRIGHT

All contributions by the University of California:

Copyright (c) 2014-2017 The Regents of the University of California (Regents)

All rights reserved.

All other contributions:

Copyright (c) 2014-2017, the respective contributors

All rights reserved.

Caffe uses a shared copyright model: each contributor holds copyright over their contributions to Caffe. The project versioning records all such contribution and copyright details. If a contributor wants to further mark their specific copyright on a particular contribution, they should indicate their copyright solely in the commit message of the change when it is committed.

LICENSE

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

CONTRIBUTION AGREEMENT

By contributing to the BVLC/caffe repository through pull-request, comment, or otherwise, the contributor releases their content to the license and copyright terms herein.

Python Software Foundation License 2.0

A. HISTORY OF THE SOFTWARE

=====

Python was created in the early 1990s by Guido van Rossum at Stichting Mathematisch Centrum (CWI, see <https://www.cwi.nl>) in the Netherlands as a successor of a language called ABC. Guido remains Python's principal author, although it includes many contributions from others.

In 1995, Guido continued his work on Python at the Corporation for National Research Initiatives (CNRI, see <https://www.cnri.reston.va.us>) in Reston, Virginia where he released several versions of the software.

In May 2000, Guido and the Python core development team moved to BeOpen.com to form the BeOpen PythonLabs team. In October of the same year, the PythonLabs team moved to Digital Creations, which became Zope Corporation. In 2001, the Python Software Foundation (PSF, see <https://www.python.org/psf/>) was formed, a non-profit organization created specifically to own Python-related Intellectual Property. Zope Corporation was a sponsoring member of the PSF.

All Python releases are Open Source (see <https://opensource.org> for the Open Source Definition). Historically, most, but not all, Python releases have also been GPL-compatible; the table below summarizes the various releases.

Release	Derived from	Year	Owner	GPL-compatible? (1)
0.9.0 thru 1.2		1991-1995	CWI	yes
1.3 thru 1.5.2	1.2	1995-1999	CNRI	yes
1.6	1.5.2	2000	CNRI	no
2.0	1.6	2000	BeOpen.com	no
1.6.1	1.6	2001	CNRI	yes (2)
2.1	2.0+1.6.1	2001	PSF	no
2.0.1	2.0+1.6.1	2001	PSF	yes
2.1.1	2.1+2.0.1	2001	PSF	yes
2.1.2	2.1.1	2002	PSF	yes
2.1.3	2.1.2	2002	PSF	yes
2.2 and above	2.1.1	2001-now	PSF	yes

Footnotes:

(1) GPL-compatible doesn't mean that we're distributing Python under the GPL. All Python licenses, unlike the GPL, let you distribute a modified version without making your changes open source. The GPL-compatible licenses make it possible to combine Python with other software that is released under the GPL; the others don't.

(2) According to Richard Stallman, 1.6.1 is not GPL-compatible, because its license has a choice of law clause. According to CNRI, however, Stallman's lawyer has told CNRI's lawyer that 1.6.1 is "not incompatible" with the GPL.

Thanks to the many outside volunteers who have worked under Guido's direction to make these releases possible.

B. TERMS AND CONDITIONS FOR ACCESSING OR OTHERWISE USING PYTHON

=====

Python software and documentation are licensed under the Python Software Foundation License Version 2.

Starting with Python 3.8.6, examples, recipes, and other code in the documentation are dual licensed under the PSF License Version 2 and the Zero-Clause BSD license.

Some software incorporated into Python is under different licenses. The licenses are listed with code falling under that license.

PYTHON SOFTWARE FOUNDATION LICENSE VERSION 2

1. This LICENSE AGREEMENT is between the Python Software Foundation ("PSF"), and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using this software ("Python") in source or binary form and its associated documentation.

2. Subject to the terms and conditions of this License Agreement, PSF hereby grants Licensee a nonexclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use Python alone or in any derivative version, provided, however, that PSF's License Agreement and PSF's notice of copyright, i.e., "Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021, 2022, 2023 Python Software Foundation; All Rights Reserved" are retained in Python alone or in any derivative version prepared by Licensee.

3. In the event Licensee prepares a derivative work that is based on or incorporates Python or any part thereof, and wants to make the derivative work available to others as provided herein, then Licensee hereby agrees to include in any such work a brief summary of the changes made to Python.

4. PSF is making Python available to Licensee on an "AS IS" basis. PSF MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, PSF MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF PYTHON WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.

5. PSF SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF PYTHON FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF MODIFYING, DISTRIBUTING, OR OTHERWISE USING PYTHON, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.

6. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.

7. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of agency, partnership, or joint venture between PSF and Licensee. This License Agreement does not grant permission to use PSF trademarks or trade name in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party.

8. By copying, installing or otherwise using Python, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

BEOPEN.COM LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 2.0

BEOPEN PYTHON OPEN SOURCE LICENSE AGREEMENT VERSION 1

1. This LICENSE AGREEMENT is between BeOpen.com ("BeOpen"), having an office at 160 Saratoga Avenue, Santa Clara, CA 95051, and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using this software in source or binary form and its associated documentation ("the Software").

2. Subject to the terms and conditions of this BeOpen Python License Agreement, BeOpen hereby grants Licensee a non-exclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use the Software alone or in any derivative version, provided, however, that the BeOpen Python License is retained in the Software, alone or in any derivative version prepared by Licensee.

3. BeOpen is making the Software available to Licensee on an "AS IS" basis. BEOPEN MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, BEOPEN MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF THE SOFTWARE WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.

4. BEOPEN SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF THE SOFTWARE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF USING, MODIFYING OR DISTRIBUTING THE SOFTWARE, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.

5. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.

6. This License Agreement shall be governed by and interpreted in all respects by the law of the State of California, excluding conflict of law provisions. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of agency, partnership, or joint venture between BeOpen and Licensee. This License Agreement does not grant permission to use BeOpen trademarks or trade names in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party. As an exception, the "BeOpen Python" logos available at <http://www.pythonlabs.com/logos.html> may be used according to the permissions granted on that web page.

7. By copying, installing or otherwise using the software, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

CNRI LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 1.6.1

1. This LICENSE AGREEMENT is between the Corporation for National Research Initiatives, having an office at 1895 Preston White Drive, Reston, VA 20191 ("CNRI"), and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using Python 1.6.1 software in source or binary form and its associated documentation.

2. Subject to the terms and conditions of this License Agreement, CNRI hereby grants Licensee a nonexclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use Python 1.6.1 alone or in any derivative version, provided, however, that CNRI's License Agreement and CNRI's notice of copyright, i.e., "Copyright (c) 1995-2001 Corporation for National Research Initiatives; All Rights Reserved" are retained in Python 1.6.1 alone or in any derivative version prepared by Licensee. Alternately, in lieu of CNRI's License Agreement, Licensee may substitute the following text (omitting the quotes): "Python 1.6.1 is made available subject to the terms and conditions in CNRI's License Agreement. This Agreement together with Python 1.6.1 may be located on the internet using the following unique, persistent identifier (known as a handle): 1895.22/1013. This Agreement may also be obtained from a proxy server on the internet using the following URL: <http://hdl.handle.net/1895.22/1013>".

3. In the event Licensee prepares a derivative work that is based on or incorporates Python 1.6.1 or any part thereof, and wants to make the derivative work available to others as provided herein, then Licensee hereby agrees to include in any such work a brief summary of the changes made to Python 1.6.1.

4. CNRI is making Python 1.6.1 available to Licensee on an "AS IS" basis. CNRI MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, CNRI MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF PYTHON 1.6.1 WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.

5. CNRI SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF PYTHON 1.6.1 FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF MODIFYING, DISTRIBUTING, OR OTHERWISE USING PYTHON 1.6.1, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.

6. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.

7. This License Agreement shall be governed by the federal intellectual property law of the United States, including without limitation the federal copyright law, and, to the extent such U.S. federal law does not apply, by the law of the Commonwealth of Virginia, excluding Virginia's conflict of law provisions. Notwithstanding the foregoing, with regard to derivative works based on Python 1.6.1 that incorporate non-separable material that was previously distributed under the GNU General Public License (GPL), the law of the Commonwealth of Virginia shall govern this License Agreement only as to issues arising under or with respect to Paragraphs 4, 5, and 7 of this License Agreement. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of agency, partnership, or joint venture between CNRI and Licensee. This License Agreement does not grant

permission to use CNRI trademarks or trade name in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party.

8. By clicking on the "ACCEPT" button where indicated, or by copying, installing or otherwise using Python 1.6.1, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

ACCEPT
CWI LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 0.9.0 THROUGH 1.2 -----

Copyright (c) 1991 - 1995, Stichting Mathematisch Centrum Amsterdam, The Netherlands. All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Stichting Mathematisch Centrum or CWI not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission.

STICHTING MATHEMATISCH CENTRUM DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS, IN NO EVENT SHALL STICHTING MATHEMATISCH CENTRUM BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

ZERO-CLAUSE BSD LICENSE FOR CODE IN THE PYTHON DOCUMENTATION

Permission to use, copy, modify, and/or distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

情報の収集について

本ソフトウェアは、お客様の本ソフトウェア使用に関する情報を収集し、i-PRO 株式会社(以下、当社)に送信する場合があります。当社は、当社の製品およびサービスの向上を目的に、この情報を使用できます。お客様はこの情報収集を停止することができます。(停止するには、本ソフトウェアの『アプリケーションやユーザーエクスペリエンス向上のため、匿名データを送信します』設定メニューをオフにしてください。)

以下に本ソフトウェアが収集する情報の例を示します。なお、お客様の個人情報に関する情報の収集は行いません。

- 本ソフトウェアが検出した当社機器品番および各機器の運用状態
- 本ソフトウェアが動作している PC の基本情報(OS 種別/ロケール情報/メモリー/画面サイズ)
- 本ソフトウェアの稼働状況

個人情報の保護について

本ソフトウェアを使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

譲渡と廃棄について

- 本ソフトウェアの譲渡に関しては、インストール画面に表示されるソフトウェア使用許諾契約書に基づいて行ってください。
- 本ソフトウェアをインストールしたPC を廃棄する場合は必ず設定を初期化し、なおかつ本ソフトウェアをアンインストールしてください。設定を初期化せずに本ソフトウェアをアンインストールした場合は、設定情報がPC 内部に残るため情報が漏えいする危険性があります。譲渡、修理を行う場合においても、必要に応じて上記手順を実施してください。
- 本ソフトウェアをインストールしたPC またはPC に接続している記憶媒体が譲渡、廃棄、修理などで第三者に渡る場合には、そこで取り扱うデータに十分に注意し、お客様の責任において譲渡、廃棄、修理を行なってください。記憶媒体を廃棄する際は、データを削除した後物理的に破壊することを推奨します。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ① 本商品を経由した情報の漏えいや流出
- ② 悪意を持った第三者による本商品の不正操作
- ③ 悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的にされていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール、FTPサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないた

め、それらの情報を格納しているサーバーや各種接続機器に対してユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

グリッド表示機能について

グリッド表示機能は、機能拡張ソフトウェアを用いる際の設置位置調整にご使用頂けます。

機能拡張ソフトウェア毎の調整サイズについては、サポートウェブサイト<管理番号：C0320>に掲載されています。



https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance/learning-and-support/knowledge-base/technical-information

[お知らせ]日本以外でご利用の場合は下記をご参照ください。

<https://i-pro.com/global/en/surveillance/training-support/support/technical-information>

i-PRO株式会社

<https://www.i-pro.com/>

© i-PRO Co., Ltd. 2024

av1008-72